

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○要所に3観点を意識した特設ページや注釈などを設けることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得することができるようによく配慮されている。</p> <p>○小学校からのつながりとして、すでに小学生の時に学習した内容や資料については小マーク等で示し、振り返りができるようになっている。また、他分野と共通・関連しているページや内容についても同様にマークを用いて記載してある。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○単元の冒頭で、見方・考え方を明示したり、学習過程に適宜見方・考え方を働かせるコーナーを設けたりすることで「見方・考え方」の視点を働かせることができるようによく配慮されている。</p> <p>○学習の過程に適宜見方・考え方を働かせるコーナーや見開きに「チェック&トライ」を設け、思考力・判断力・表現力を高められるようによく工夫されている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<p>○中学生が社会参画している具体的な事例を取り上げたり、自分たちの生活に身近な事例を取り上げたりすることで主体的に学習することができるように工夫されている。</p>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<p>○二次元コードで学習内容に関連した事象等を知ったり、調べたりすることができるようによく工夫されている。</p> <p>○漫画やイラストなどを豊富に掲載することで、生徒の学習に対する意欲を高め、自分で学習できるようによく工夫されている。</p>
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○情報通信機器を活用して調べ学習をする方法やQRコードやDマークといった学習コンテンツなどを盛り込んで学習できるようによく工夫されている。</p> <p>○現代的な諸課題を把握することができるように、巻頭巻末に写真資料を位置付けたり、その課題をどう解決していけばよいか考える部分を設けたりするなどよく工夫されている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<p>○総ページ数は262ページ、重量は504gで適切である。</p>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<p>○視覚的効果が高い幅広の判型（A B版）を用い、写真や文字の鮮明さに配慮されている。ユニバーサルデザインフォント使用したり、資料の掲載部分の背景に色をつけて、本文部分と資料部分との区別を明確にしたりするなどよく工夫されている。</p>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p>○本文のふりがなや参照ページは、可読性を確保したうえで、文字濃度が抑えられ、本文が読みより取りやすくなっている。</p>

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		教育出版

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ○「確認」や「公民の技」などのコーナーを設けることで、学習事項の確実な定着や公民の学習で身に付けたい技能や表現力を養うことができるようによく配慮されている。 ○見開きの左ページ下に、小学校、他分野、他教科との関連を示す「関連マーク」を付して、学習の連携や振り返りを図る工夫がされている。また、歴史や地理で学習した内容が活かせるようによく配慮されている。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○各章ごとに「学習の『見方・考え方』」を提示するコーナーを設け、これから始まる各章の学習内容に対応した「見方・考え方」に留意して、それを働かせながら学習を進めていけるようによく配慮されている。 ○「確認」や「公民の技」、「表現」のコーナーなどが設けられ、「知識・技能」の確実な定着や「思考力・判断力・表現力」の定着が図られるようによく工夫されている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○中学生が社会参画している具体的事例を取り上げ、諸課題を意識して学習ができるよう工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○各章の扉ページに二次元コードを設け、その章の学習にかかわる情報を調べることができるように工夫されている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習に必要な写真・イラスト・地図・グラフ・図解などの資料が豊富に掲載され、出典と併せて視覚的にとらえやすいようによく工夫されている。 ○本文中にも資料との関連がわかるように番号が振ってある。さらに二次元コードを付けることによって、情報通信機器を活用し学習することができるようによく工夫されている。 ○地域社会や地域の歴史、その地域の抱える課題について事例が取り上げられ社会の形成者としての自覚と参画への意思が養われるようによく配慮されている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	○総ページ数は 272 ページ、重量は 528g で適切である。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○文字や図版などの資料は鮮明で、特に写真の発色がきれいで統計資料も読み取りやすいように工夫されている。またすべての生徒にとって見やすいカラーユニバーサルデザインに基づく紙面作りがされている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○地名・人名などの固有名詞や社会か特有の用語には、見開きごとにふりがなを付けているなどよく工夫されている。

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		帝国書院

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○単位時間の紙面が、一本化された構造になっており、基礎的・基本的な知識及び技能の習得がしやすくなっている。</p> <p>○アクティブ・ラーニング型の授業を行える特設ページを設けたり、社会参画の大切さを訴える記述を位置付けたりして生徒自身で考え、表現することができるようによく工夫されている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○特設ページを位置付け、公民的分野で鍛える「見方・考え方」の活用機会を設けるなど工夫されている。</p> <p>○特設ページ「アクティブ公民」を位置付け、考察する中で働かせられる「概念」とその概念をもとに社会に見られる課題を解決することができるように工夫されている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○中学生が参加している取り組みが掲載され、生徒の参画意識を高めるように工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○教科書の巻頭に、「この教科書の学習のしかた」を掲載し、自主学習がしやすいように工夫されているとともに二次元コードを位置付けて、家庭でも電子機器を用いた学習ができるようによく配慮されている。
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○巻末に年表を位置付けたり、学習課題を解決するために地図を用いたりしている。また、二次元コードを付けることによって、情報通信機器を活用し、意欲的且つ主体的に学習することができるようによく工夫されている。</p> <p>○社会にみられる課題の解決に向けた選択や判断に取り組む活動が位置付けるなどよく工夫されている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	○総ページ数は 246 ページ、重量は 480 g で適切である。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○文字が視認しやすいユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、見開きのデザインや、グラフ・地図などの資料には色覚特性を持つ生徒も識別しやすい色や模様を使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○各見開きのデザインは、生徒が学習しやすいように本文、資料、即中などが統一されたレイアウトになっている。

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		日本文教出版

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明することができる問いが提示されており、習得した知識・技能を用いて文章化・言語化できるように工夫されている。</p> <p>○「アクティビティ」や「深めようコーナー」では、習得した知識を使い、見方・考え方を働かせながら考察したり、習得した知識を定着させ、活用したりする問いや活動などを位置付けるなど工夫されている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○「見方・考え方コーナー」を設け、学習課題の解決に向けての手掛かりとなる主な例を示している。また、各編の本文ページ冒頭にて見方・考え方について丁寧に説明するなどよく工夫されている。</p> <p>○「アクティビティ」では、習得した知識を使い、見方・考え方を働かせながら、考察する問いを設けており、生徒による主体的対話的で深い学びへの取り組みができるようよく配慮されている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○身近な地域の抱える課題を考える活動や、生徒が将来について想像を膨らませて、社会参画を促すための手掛かりとなるページを位置付けるなど工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○二次元コードを設け、発行者ウェブサイト上で公開している動画や資料、ワークシート等の教材に生徒がアクセスできるようになっている。また、随所に問いや活動を設けて、主体的に学習を行うための教材やシンキングツールを豊富に紹介するなどよく工夫されている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。 	<p>○適宜日本地図や世界地図を位置付けたり、二次元コードを付けたりしている。</p> <p>○今日的課題を多く取り上げ、諸課題に対して多面的・多角的に考えたり、社会参画する態度を養ったりすることができるよう工夫されている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	○総ページ数は264ページ、重量は510gで適切である。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○カラーユニバーサルデザインや文字は視認性の高いユニバーサルデザインフォントが使用され、どの生徒も学習しやすいように配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○見開きページにはインデックスを付け、生徒が学習している単元を常に確認できるよう工夫がされている。振り仮名には大きめのゴシック体を使用され視認性を高めている。

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		自由社

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○各見開きに特設コーナーを設けて、確かな知識の習得につなげることができるよう工夫されている。</p> <p>○特設コーナーにおいて、調べたことや理解したことを使って、視点を位置付けて考察したり表現したりすることができるように工夫されている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○単位時間ごとに学習課題が位置付けてあり、その課題を解決するために必要な視点や方法を本文や資料に位置付けるなど工夫されている。</p> <p>○本文で学習したことを説明したり、関連した内容を自分なりに考えたりまとめたりすることができるページを設けるなど工夫されている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○中学生が社会参画している具体的事例が取り上げられており、意欲的に学習に取り組んだり、主体的に学習したりすることができるように工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○教科書で紹介した学習資料について、さらに調べることができるページを設置するという工夫がされている。
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	○巻末に現代社会の年表を位置付けたり、適宜地図を用いたりするなど工夫されている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	○総ページ数は 270 ページ、重量は 550g で適切である。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○余白が十分あり、ゆとりのある仕様になっており、目が疲れない配色になっているなど配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○巻頭に教科書の使い方を明記し、生徒が教科書を使いやすいように配慮されている。

教科	種目	意見書	発行者
社会科	公民的分野		育鵬社

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○基礎的・基本的事項の確実な理解のため、項目数を厳選し、公民の基礎的な技能を身に付けられるように特設ページを設けるなど工夫されている。</p> <p>○豊富な言語活動を設けたり、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎として具体的な事例を設けたりするなど工夫されている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○現代社会の見方や考え方の基礎を着実に習得するとともに、合意形成の重要性に気付くことができるように、具体的な事例を通じて学べるように配慮されている。</p> <p>○本文で学習したことを詳しく説明したり、関連した内容を紹介し、知識、思考力・判断力を高めるための特設ページを設けたりして問題解決的な学習をすることができようになっている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○中学生が社会参画している具体的事例を取り上げて、社会に参画しようという意欲や態度や実践力を育む学習内容が充実している。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○教科書で紹介した学習資料について、考えたり調べたりする問いかけが適宜設置されるなど工夫されている。
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○巻末に年表を位置付けたり、適宜地図資料を活用したりしている。また、図版、イラスト、写真等の資料類を本文と関連付けて的確に掲示するなど工夫されている。</p> <p>○現代社会の課題に主体的に向き合う多様な教材が位置付けるなど工夫されている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	○総ページ数は 256 ページ、重量は 495 g で適切である。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○図版には色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の仕方が工夫されている。ふりがなにはゴシック体を用いて小さい文字が読み取りにくい生徒にも配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○生徒にとっての分かりやすさに重点が置かれ、文字は読み取りやすい大きさとし、教育外漢字や固有名詞など、適宜ふりがなが振られ、丁寧な記述になっている。難解な法律用語等には、補足を付けるなどよく配慮されている。